

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、新型コロナウイルスの影響もあり書面開催となっていることで、委員やご家族等からのご意見などがもらいにくい環境となっている。	書面開催であっても家族や委員から意見や質問などがあり、それについて検討され回答や改善がなされている。またその内容がご家族等にフィードバックされている。	22年度運営推進会議の第2回目以降で、書面開催がなされる際は、書面送付の際に、質問やご意見をいただけるように返送用の書面や封筒を入れる。また、いただいた意見等への回答なども後日配布するようにする。	4ヶ月
2	33	現在、利用者の重度化に関わる指針作成中である。重度化した場合の対応は本人や家族が不安を感じる事項であり、指針の早期作成を期待したい。	指針が作成され活用されている。	3月に重度化指針を作成いたしました。作成以降の入居者に対し契約時に説明しています。	0ヶ月
3	35	地域住民や近隣施設との協力体制機構がなされていない。	近隣施設との協力体制が構築され災害想定訓練など協力することができている。	風の村作草部拠点内での防災委員会に相談し地域との災害協定なども含め、近隣施設との協力体制構築を求めていく。	6～12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月